

# U・Jターンした看護師夫婦。

## 仕事も余暇も充実！



みうらしんごまいさん  
三浦晋悟さん舞さん

晋悟さんは十和田市出身。舞さんは函館市出身。共に神奈川県内の大学病院で看護師として働いていた時に出会い、2017年11月結婚。2018年4月、十和田市に拠点を移し、現在、看護師として共に十和田市立中央病院に勤務。

帰るなら今がチャンス！  
大学病院を辞め十和田へ

### Q U・Jターン・Jターンした理由は？

晋悟／私たち、それぞれ学生時代に奨学金を借りていたので、その返済の関係で神奈川の大学の系列病院に就職しました。日

頃から、首都圏の人の多さと自然の少なさに住みにくさを感じていて。奨学金を返し終わった頃、やはり暮らすなら地元がいいなと思いはじめて調べてみると、十和田市立中央病院がUターン者を積極的に受け入れていることを知り、しかも、採用年齢はぎりぎり。「帰るなら今しかない！」と決意しました。

それに、北海道新幹線が開業して、私の実家がある函館と青森が近くなつたことも決め手になりました。

### Q ご両親への相談は？

晋悟／特に相談はしませんでしたね。でも、帰ってきてることで両親は喜んでいるんじゃないかな…。

舞／私の両親は、「函館とも近くなるので会える機会が増えるね」と喜んでくれました。お義父さんも「息子が帰ってきてくれてうれしい。近くにいると本当に心強い」と私に話してくれました。面と向かって息子には言わないけど、内心ではすごく喜んでくれているんだなと感じました。

### Q 首都圏との生活環境の違いは？

家庭菜園に温泉巡り  
都会にはない豊かさを実感

舞／都会に比べて遊ぶ場所は限られていますが、自然、温泉、食べ物などそれ以上の魅力がたくさんあります。休みの日は、2人で八甲田周辺にある温泉巡りを楽しんでいます。

晋悟／実家の庭や祖父の畠で、父と一緒に野菜や果物作りを始めました。自然のなかで過ごす時間がすごく楽しいです。

### Q これからやってみたいことは？

舞／私も家庭菜園や田植えにも挑戦してみたい！お義母さんから十和田のおいしい野菜をたっぷり使った「鶏汁」の作り方を教わったので、地元の食材を使つたいいろんな料理にも挑戦し、十和田での暮らしが楽しみたいと思います。

## 三浦晋悟さんの お母さん

言い出せなかった「帰ってきて」のひとつこと  
「いつかは息子が地元に帰ってきてくれたら…」という思いはありました。本人の負担になつてはいけないので伝えたことはありませんでした。ですから、十和田に戻ると聞いた時は「まさか！」という驚きとともに、うれしさでいっぱいになりました。

「十和田は都会のように何でも揃っているわけではありませんけど、食べ物がおいしいし環境もいい。暮らすにはとてもいいところだよ！」と、伝えました。

### 近くに息子夫婦がいる心強さと安心感！

息子が好きな料理を作つた時は、帰りに立ち寄つてもらおうとお裾分けしています。2人がおいしいと喜んでくれるうれしくて私自身の励みにもなっています。息子が野菜や果物作りをやってみたいと言うので、我が家家の庭の畠や、五戸町にある夫の実家の畠でりんごやブルーベリーなどを栽培しています。息子夫婦と過ごす時間は楽しいし、何より安心感があります。

8月

特集関連番組 放送予定

放送局	番組名	放送日時
青森放送	大好き、青森県。	8月19日(日) 17:00~17:15
青森テレビ	みんなの県庁!	8月4日(土) 16:55~17:00 8月11日(土) 16:55~17:00 8月18日(土) 16:55~17:00
青森朝日放送	メッセージ	8月11日(土) 9:30~9:35

[2~5ページの特集記事に関する問い合わせ先] 企画調整課 ☎017-734-9128